



1/5

令和6年 沖縄市新年祝賀会



市民と共に新年を祝い、市の繁栄を願う「令和6年沖縄市新年祝賀会」が沖縄市体育館で開催されました。

舞台上では、令和5年叙勲等受章者の紹介と花束贈呈が行われ、鏡開きや演舞、沖縄市ジュニアオーケストラの演奏などが披露され、乾杯の音頭の際には桑江市長が仕掛け人となった、オペラ歌唱のサプライズなどで会場を盛り上げました。

会場では、日本赤十字社沖縄県支部による「令和6年能登半島地震災害義援金」募金箱が設置され、多くの寄付が寄せられました。



令和5年叙勲等受章者(敬称略)

◆春の叙勲受章者

旭日双光章 喜納 勝範(地方自治功労)
瑞宝双光章 宜野座 治男(学校保健功労)

◆第40回危険業務従事者叙勲受章者

瑞宝双光章 長岡 兼喜(海上保安功労)
瑞宝単光章 福原 兼治(消防功労)

◆秋の叙勲受章者

旭日小綬章 小浜 守勝(地方自治功労)
旭日双光章 比嘉 正則(保健衛生功労)
旭日単光章 大城 信男(地方自治功労)
瑞宝小綬章 小渡 敬(保健衛生功労)
瑞宝双光章 新屋 孝一(教育功労)

◆第41回危険業務従事者叙勲受章者

瑞宝双光章 勢頭 伸男(警察功労)
瑞宝双光章 仲宗根 敏(海上保安功労)
瑞宝単光章 大道 政秀(警察功労)
瑞宝単光章 金城 敏政(警察功労)
瑞宝単光章 宮里 朝信(警察功労)
瑞宝単光章 山田 義春(警察功労)

◆高齢者叙勲受章者

瑞宝小綬章 香村 保(教育功労)
瑞宝小綬章 平良 貞夫(教育功労)
瑞宝双光章 脇田 和仁(教育功労)

1/6

地域を守る決意を新たに「消防出初式」

令和6年沖縄市消防出初式が、沖縄市民会館で行われました。式典では、消防職員・消防団員らへの表彰状授与などが行われ、知念順一消防長は「各種災害から市民の生命、身体及び財産を守り、安全で安心できるまちになるように職務に精励して参ります」と決意を述べました。

沖縄市女性防火クラブによる炊き出し訓練や消防体験ミニコーナーには多くの親子連れなどが訪れ、賑わいを見せました。

大勢の人が見守る中行われた消防職員らによる展示訓練では、火災現場の中を放水による消火を行いながら要救助者を検索する訓練やロープレスキューなどが披露されました。



1/4

門松と日本庭園で雅なお正月

沖縄市緑花会(与那嶺恵作会長)が、市内の美化活動による地域貢献の一環として、市役所正面玄関前と1階ロビーに正月の門松と坪庭を設置しました。門松は平成30年から今年で7回目、坪庭は令和2年から5回目の贈呈となります。

日本庭園を手本にして作りこまれた坪庭は、大王松、椿、シュロ竹、千両や南天などの縁起の良い植物があしらわれ、門松とともに新春の庁舎にお正月らしい華やかさを添えました。



【沖縄市緑花会】

有限会社グリーンスタッフ、株式会社沖縄ガーデン、株式会社松幸、有限会社緑新開発、有限会社緑建、有限会社ターフメンテナンス・ヒガ、有限会社内盛産業、有限会社明城建設、有限会社三基土木



12/22 **おきなわ音楽月間“MUSIC POWER 2023”**

ポップスやロック、沖縄民謡など様々なジャンルが楽しめる「MUSIC POWER 2023」が、ミュージックタウン音市場で開催されました。

スタートは、まちなかLIVEの公募枠から出場権を勝ち取ったLqilqh(レイラ)とWEST CASTLEが出演し、若手とは思えない歌やダンスを披露。女性3人組バンドTHE QUESTIONSやRude-α、¥uK-B(ヤックビー)らが会場を沸かせ、仲宗根創の沖縄民謡、台湾出身バンドの緩緩Huan Huanが安らぎの空間を演出。トリを飾った金城綾乃はKiroroの代表曲とも言える「未来へ」で観客を魅了し、会場一体となって盛り上がりました。

【おきなわ音楽月間】

沖縄市の音楽によるまちづくり推進のため、10月～12月をおきなわ音楽月間と位置づけ、音楽を活用して地域の賑わい創出を図っています。



12/8 **胡屋十字路ガジュマル点灯**

MUSIC from GOYA CROSSING ♪として、胡屋十字路のシンボルツリーであるガジュマルのイルミネーション点灯式が行われました。

この日、ガジュマル前の特設会場では、なかのまちチャカローズ、知念こずえさんらのライブが行われ、師走の慌ただしい中、多くの市民らが駆け付けました。

年末から年始にかけては、特設会場で様々なライブイベントが開催され、街に音楽が鳴り響きました。



12/5 **美来工科高校バスケット部全国大会へ**

美来工科高等学校の男子バスケットボール部の部員らが市役所を訪れ、第66回沖縄県高等学校バスケットボール選手権大会兼第76回全国高等学校バスケットボール選手権大会(ウィンターカップ2023)県予選で優勝し、第76回全国高等学校バスケットボール選手権大会(12月・東京)への出場権を手にしたことを桑江市長に報告しました。

山城颯キャプテンは「1回戦の相手は強豪校だが、自分たちのやってきたことは間違っていないと思うので、全力で頑張りたい成績を残したい」と抱負を述べました。



12/5 **バスケット3×3で全国大会へ**

美来工科高等学校3年でバスケットボール部OBの玉城常意さんと西山淳貴さんが市役所を訪れ、第10回3×3U18日本選手権大会に出場することを桑江市長に報告しました。

玉城さんらは、インターハイ後に部活動を引退し、就職、進学活動を行っていましたが、一区切りがついたため、バスケットチームを結成。11月5日に第10回3×3U18日本選手権西日本エリア大会第7回沖縄県予選大会で優勝。沖縄県代表として11月25日に広島市で開催された西日本エリア大会で3戦全勝し、12月に開催される全国大会への切符を手にした。



特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おでかけカレンダー

おしらせ





12/1~4 東海市の自然、文化、歴史、産業を学ぶ

本市と姉妹都市の愛知県東海市の中学生が相互訪問することで、両市の自然、文化、歴史、産業について学習し、相互理解と広い視野を育てることを目的に「令和5年度東海市沖縄市中学生交流事業」が行われました。これまで夏は東海市の中学生が沖縄市へ、冬は沖縄市の中学生が東海市へ訪問し交流しています。

市内8校の代表生徒16人が東海市を訪れ、東海市長表敬訪問、中学校間交流を行い、日本製鉄所の工場や東海市芸術劇場、平洲記念館、名古屋城等の見学などを通して東海市への理解を深めました。



12/8 FC琉球2023シーズン終了報告会

琉球フットボールクラブ株式会社の倉林啓士郎代表取締役社長、^{きんじよんそん}金鍾成監督、選手らが市役所1階市民ロビーにて、2023シーズン終了の報告会を行いました。

倉林代表取締役社長は「後半戦の戦いで掴んだ手ごたえを来シーズンにしっかり繋げてJ2昇格、その上を目指す」、金監督は「よりエキサイティングなゲームができるよう選手と共にまい進していきたい」、副キャプテンの田口潤人選手は「悔しい思いを糧にして来シーズンも頑張っていきたい」と話しました。



12/10 絵本と演奏でクリスマスを楽しむ

図書館職員による絵本の読み聞かせと沖縄交響楽団による演奏を楽しめる「クリスマスミニコンサート ~こどもから大人まで~」が、市立図書館で開催されました。

スクリーンに写しだされた絵本「どうぶつたちのクリスマスツリー」などが読まれると、こどもたちはわくわくした様子で聞き入りました。

演奏では、弦楽アンサンブルによるクリスマスメドレーや竹内まりやさんの「すてきなホリデイ」によりクリスマスの雰囲気演出。こどもから大人まで楽しめる演奏会となりました。



12/12 ブラジルと沖縄の架け橋に

国際交流の推進等を目的に受け入れを実施した沖縄市海外移住者子弟研修生、安里嗣明リカルドさん(ブラジル)の研修報告会が市南桃原公民館にて行われました。

安里さんは11月1日からの1か月半で学んだうなぐちでの挨拶、三線と唄、エイサー等をホストファミリーや各講師らへ披露しました。「沖縄市で学んだことをブラジルでも生かし、文化だけでなく歴史等も後輩たちへ伝えたい。沖縄とブラジルの架け橋になれるようこれからも頑張りたい」と話しました。



12/12~15 新たなことを始めるワクワクを紹介♪

沖縄市中央公民館で開催した講座や、地域の公民館で開催した自治公民館講座、家庭教育・地域教育学級および中央公民館サークルの活動成果を発表する「令和5年度中央公民館展示発表会」が市役所で開催され、活動の紹介とともに、書道・絵画・盆栽や手芸などさまざまな成果作品が展示されました。

隣接ブースでは、月桃しめ縄作りや、マクラメ編みの講座も開催され、参加者は手作りする楽しさを体験しました。



12/15 **沖縄市選手団25年振りの快挙!**

健康増進と体力の向上を図るとともに、本県におけるスポーツの振興と普及を目的とした、県下最大のスポーツの祭典「第75回沖縄県民体育大会」が10月から11月にかけて先島地区をメインに各地で開催されました。その結果報告会が沖縄市体育館にて行われ、各種目で活躍した沖縄市選手団が参加しました。

沖縄市は採点競技19種目中12種目で3位以内と好成績を収め、バスケットボール男子・ハンドボール女子・剣道は連覇達成。男女総合・女子総合共に1位となり、実に25年振りの完全優勝を果たしました。



12/16 **やまっちまつり大賑わい**

市山内にある桃山公園内体験学習施設やまっちにて「やまっちまつり」が開催されました。

体験コーナーでは景品がもらえるゲームや、クリスマスリース作り等が催され、楽しむ子ども達で賑わいました。3ピース58協力の「やまっち商店」では水あめや駄菓子、ミサガ等が販売されました。舞台の部では、ママ三線サークルやエイサー、ダンス、マジックショー等が行われ、日頃の練習の成果を披露しました。



12/17 **元気にトラックを駆け抜け**

青少年の健全育成及び体力向上を目的とした令和5年度小学生ハイビスカス駅伝大会が市陸上競技場で開催されました。

県内各地の陸上クラブ、スポーツ少年団等25クラブ、430人余りが出場し、低学年の部(1,2年生)に23チーム、中学年の部(3,4年生)に31チーム、高学年の部(5,6年生)に23チーム、オープンレース(補員選手)に分かれて競い合いました。寒空の下、選手は保護者らからの熱い声援を受けて、元気いっぱいトラックを駆け抜け、たすきをつなぎました。



12/18 **私達の健康は私達の手で!**

子どもから高齢者まで、地域に密着した健康づくりのボランティア活動を行う沖縄市食生活改善推進協議会による「第17回ミニ健康展」が、市役所で開催されました。

会場では、活動紹介のパネル展示やヘルシーメニューレシピ配布のほか、血管年齢測定・1日に必要な350gの野菜測定コーナーや、手のひらから皮膚のカロテノイド量を測定し野菜摂取量が十分かを数値化するベジチェックなどを受けることができ、普段の食生活の見直しに役立つ知識を得ながら、健康づくりを考える機会となりました。



12/19 **家庭の味を紹介「私のじまん料理展」**

沖縄市の地産地消と、地域社会の生活改善を推進することを目的に、料理研究会や一品料理展示会などの活動を行う沖縄市農漁村生活研究会の会員が、家族らの健康を考えて作った料理を市民にも紹介するため調理・展示した「私のじまん料理展」が市役所で開催されました。

ジューシーやサーターアングギーなど定番の家庭料理から、もずくゼリーや紅芋きんとんといった沖縄の食材を使ったアレンジ料理など各々の家庭の味が集まり、参加会員28人より55品の料理が展示されました。



特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おでかけカレンダー

おしらせ





12/22~23 次世代農業を見て、聞いて、体験!

営農環境の改善、生産・収穫率の向上、災害に強い農業の実現を支援することを目的に、沖縄市農研センターにて「沖縄スマート農業体験・展示会」が開催されました。

収穫量の推移の分析等ができる生産情報管理システムや牛の体温をセンサーで確認し、分娩時期を予測することで分娩事故を減らすシステム、農作業中の腰や体の負担を軽減するアシストスーツ、自動運転のトラクター、農業散布用ドローン等のブースが設けられ、市内外から約100人の来場者が訪れました。



12/25~28 伝統の技「知花花織てしごと展」

知花花織事業協同組合が主催する「知花花織てしごと展」が、市役所1階展示コーナーで開催されました。

展示販売コーナーでは、財布や名刺入れ、琉球ゴールデンキングスと知花花織がコラボしたサコッシュなどの小物類、着尺や帯地を購入することができ、興味津々に見入る市民の姿が見られました。

組合員が織り方を教える「コースター織体験」を目当てにきた市民もいて、国の伝統的工芸品に指定されている知花花織を見て体験できる貴重な機会となりました。



12/26 宮里児童センターで迎新春パーティ

宮里児童センターにおいて、香港で子ども育成活動をする団体「香港資優(天才)教育培訓總會」を招いた「迎新春Party~ying xinchun~」が開催されました。

幕開けに中国の伝統的な劇中で使われる技で顔を覆う面を瞬時に変える「変面」で会場を沸かせたほか、空手演武やカホンの演奏、アップテンポなダンスなどが披露されました。

今回、来沖し歌を披露した俳優、監督として活動する甄志強(イエン・ジー・キョアン)さんは、「異なる文化や価値観に触れることで、視野を広げ、交流を深めることで共に成長できることを願っている」とあいさつしました。



12/26 全国最年少9歳の防災士

高原小学校3年生の比嘉夏希さんと母のリサさんが市役所を訪れ、2023年10月に行われた防災士資格取得試験に共に合格したことを桑江市長へ報告しました。9歳での合格は全国最年少タイで、県内小学生の合格は今回が初めてです。

インターネットのクイズで防災に興味を持ち始めたという比嘉さんは「防災士の試験では問題文の漢字を読むことが難しかった。防災の知識を友だちへ教えて、防災をもっと広めたい」と元気いっぱいの笑顔で話しました。



12/26 魅力あふれる地域文化の継承・発展

令和5年度沖縄県文化協会賞に沖縄市文化協会から功労賞2人、奨励賞2人、団体賞1団体が受賞し、沖縄市文化協会会長と受賞者が市役所を訪れ、桑江市長に受賞の報告をしました。

- 【被表彰者(敬称略・順不同)】※(分野/活動年数)
 ○功労賞 翁長幸子(華道部/45年)・嘉陽宗吉(しまくとぅば部/25年)
 ○奨励賞 松堂康子(書道部/45年)・内間勝美(古典芸能部琉球舞踊/38年) ※欠席
 ○団体賞 沖縄市文化協会しまくとぅば部 代表 津嘉山寛喜(22年)



12/27

令和5年度 沖縄市優良建設工事表彰式

市が発注し、令和4年度中に完成した建設工事の中から特に優れた施工業者を表彰する「令和5年度 沖縄市優良建設工事表彰式」が市役所にて開催され、26社が表彰されました。

【被表彰者】太田建設株式会社、株式会社丸松建設、有限会社丸春建設、有限会社さんこう、株式会社翼電工、大和産業株式会社、株式会社仲本工業、有限会社川上建設、有限会社内盛産業、株式会社基土木、株式会社設備技研、有限会社西里設備工業、大豊建設株式会社、株式会社クリマコーポレーション、有限会社緑建、選電設株式会社、有限会社よこび電化、株式会社エノビ防災技研、株式会社仁建設工業、有限会社協築、株式会社花城工務店、仲本建設株式会社、有限会社三基土木、有限会社ハンエイ、有限会社幸地建設、有限会社双和建設



12/28

花城琳斗さん、ドイツ強豪サッカーチームへ

市出身でサッカー選手の養成機関JFAアカデミー福島U-18に所属するはなしろりんと花城琳斗さん(高校3年)が市役所を訪れ、ドイツ1部リーグのシュツットガルトU-21チーム加入内定を桑江市長に報告しました。

花城さんは4歳からサッカーを始め、比屋根小2年生の時にはイギリスの世界大会の日本代表に選出されました。

花城さんは「早くトップチームでデビューできるように頑張っていくたい、将来的にはW杯で日本代表として戦うのが目標です」と意気込みを話しました。



寄付・寄贈等

皆さまのご厚意に感謝申し上げます。

寄付金等贈呈式を行った皆さまをご紹介します。いただいた寄付金等は、有効活用いたします。

12/17

ろうきんコザ地区推進委員会 (推進委員長 森根 弘和)

沖縄市
社会福祉協議会へ
食料品、日用品、
学用品等182.1kg
バスケットリング 1点



12/11

株式会社設備技研 (代表取締役 平良 智)

沖縄市育英会へ
寄付金100万円



12/11

株式会社設備技研 (代表取締役 平良 智)

沖縄市
社会福祉協議会へ
寄付金100万円



12/13

株式会社沖縄計測 (代表取締役 玉城 幸人)

市内こどもの居場所へ
寄付金30万円
沖縄市育英会へ
寄付金20万円



12/22

株式会社NIPPO(沖縄統括事業所 番匠谷 英司) 株式会社沖舗(代表取締役 社長 藏ノ下 敏)

市内小中学校へ
童話集「童話の花束」
30冊と小中学生用
図書30冊



12/27

サイアスホーム株式会社 (代表取締役 社長 金城 悟)

沖縄市育英会へ
寄付金50万円



特集

市政トピックス

連載コラム

市民カレンダー

おでかけカレンダー

お知らせ